

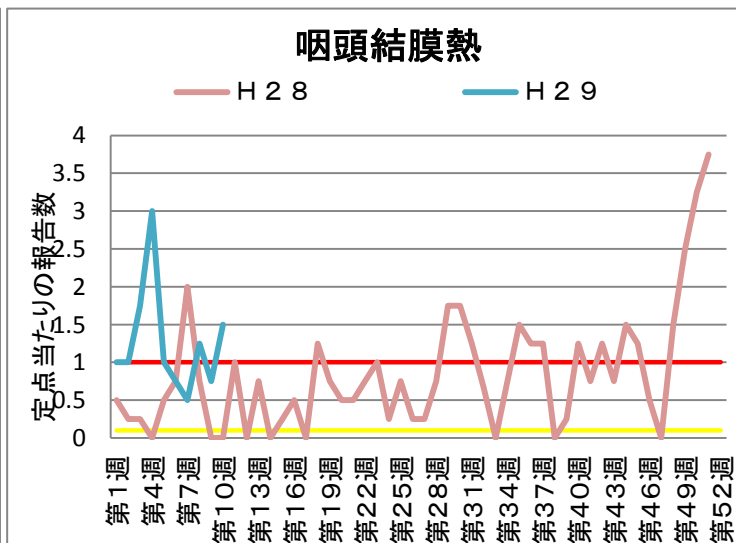
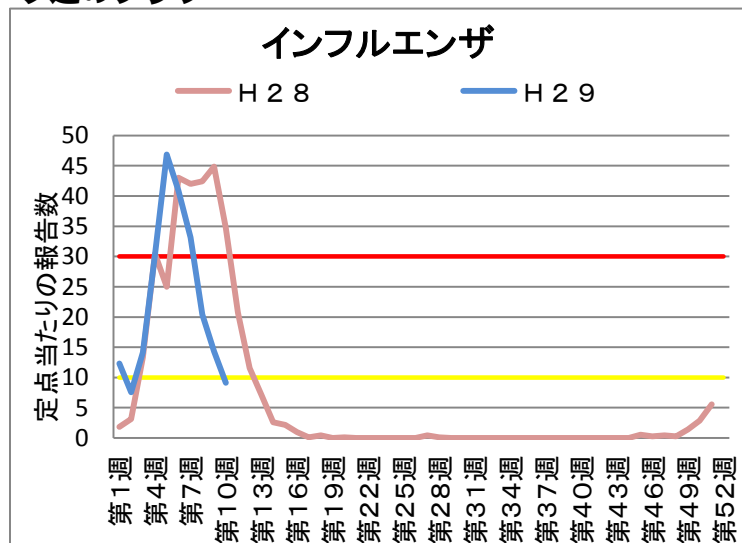
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 10 週 平成29年3月6日 ~ 平成29年3月12日

今週のコメント

○インフルエンザの報告は、定点医療機関当たり9.14まで低下し、警報継続基準値の10を下回りました。
○週末は3連休、まもなく、多くの学校が春休みに入ります。4-5月にはゴールデンウィークも控えていますので、海外旅行の計画をたてられている人も多いと思います。日本は麻疹(はしか)の排除認定をされましたが、海外には麻疹が流行している国がまだ多く残されており、近年、国内での海外渡航歴のある人の発症が目立ちます。
○麻疹対策には、予防接種(MRワクチン)が有効です。定期接種の対象は、1歳(第1期)と小学校入学前1年間(第2期)の2回接種です。2017年春に小学校に入学するお子さんは、定期接種として受けられるのは2017年3月31日までです。受け忘れがないようにしましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	9.14	手足口病	-
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	1.5	突発性発しん	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.5	百日咳	-
感染性胃腸炎	6	ヘルパンギーナ	-
水痘	1	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

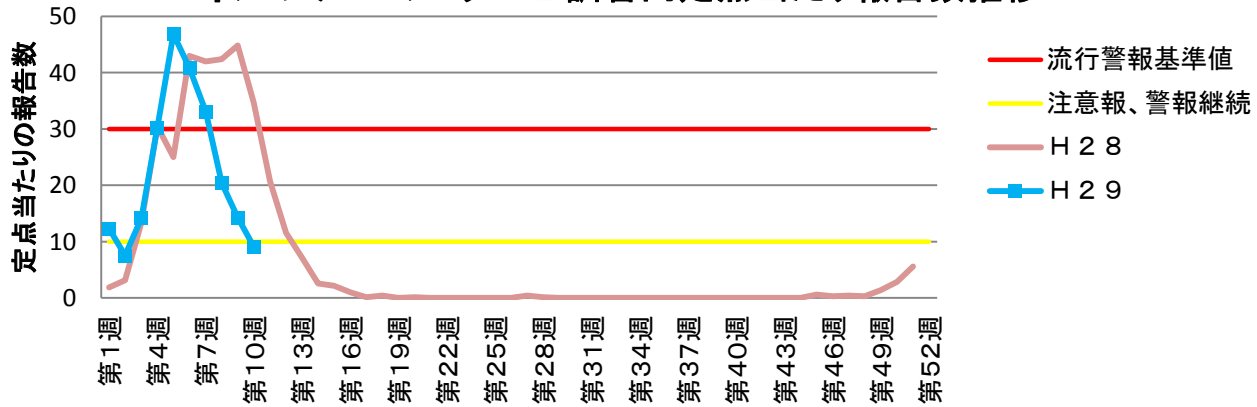
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

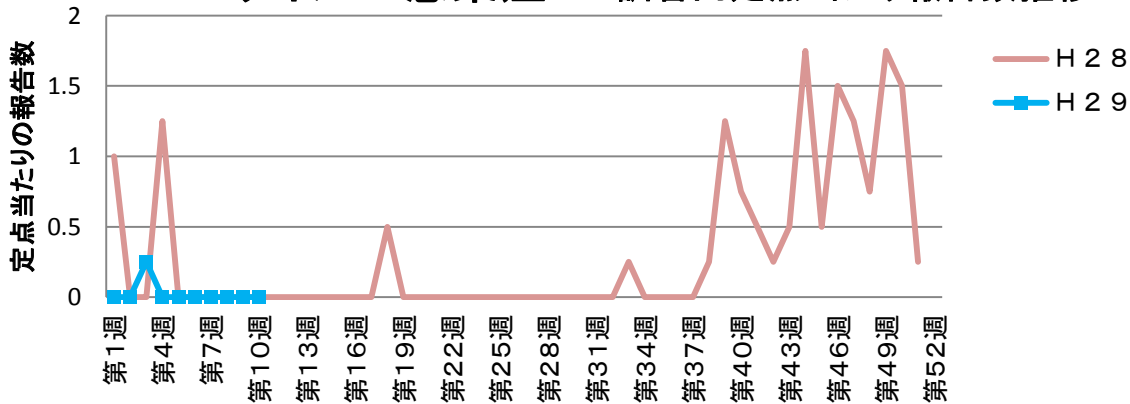
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

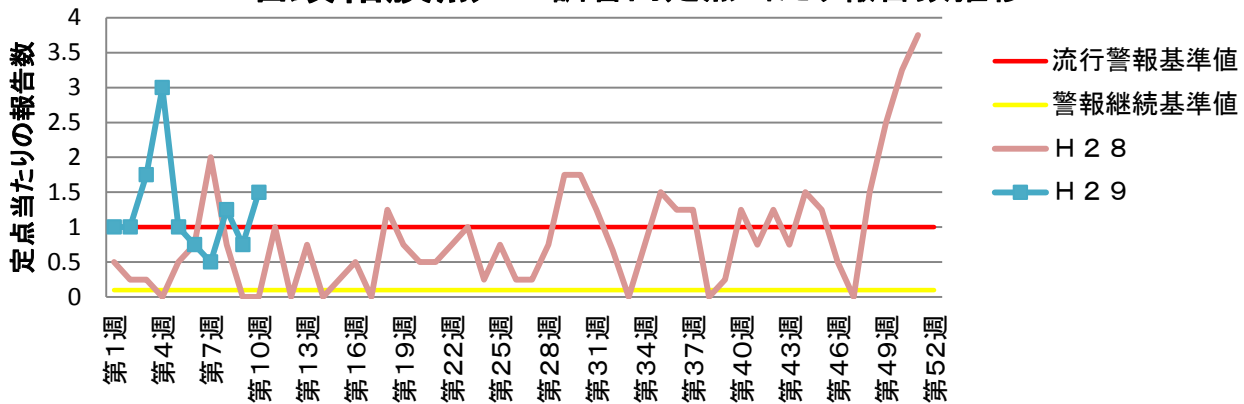
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



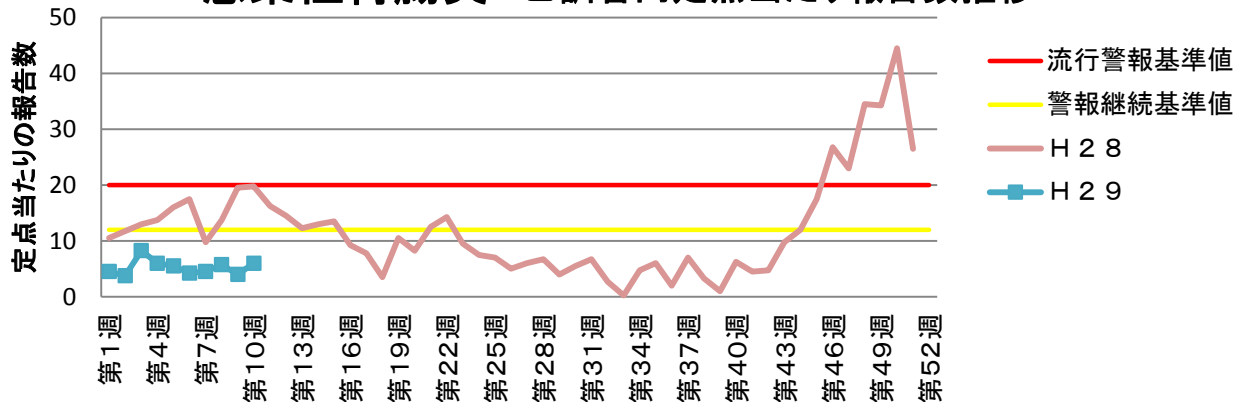
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



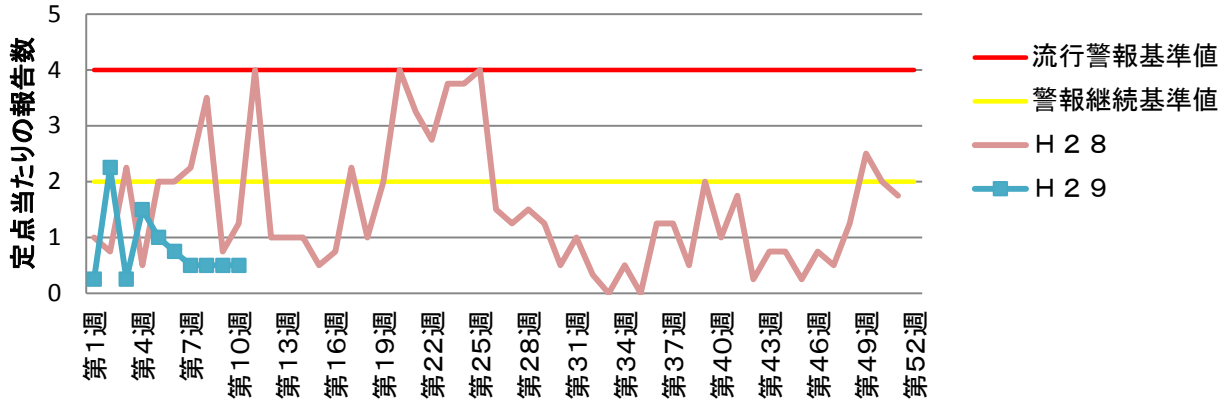
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



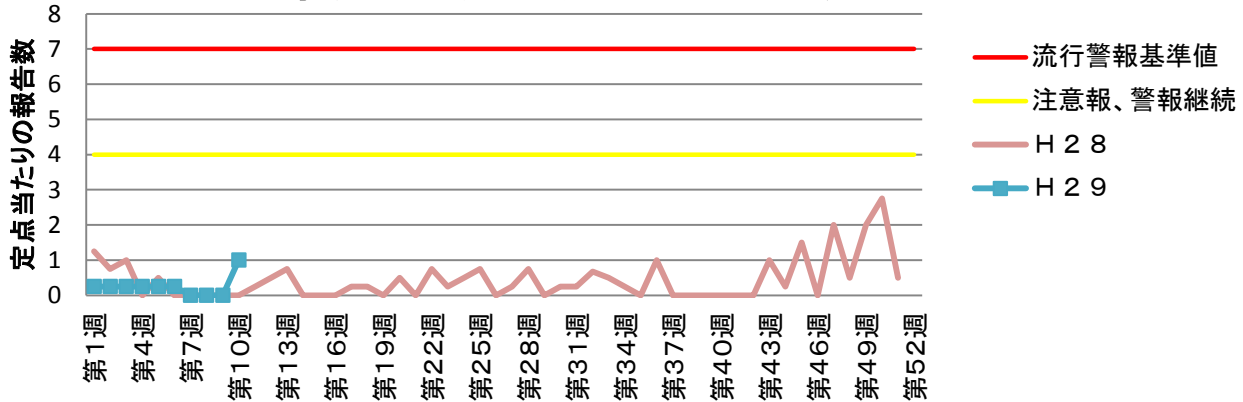
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



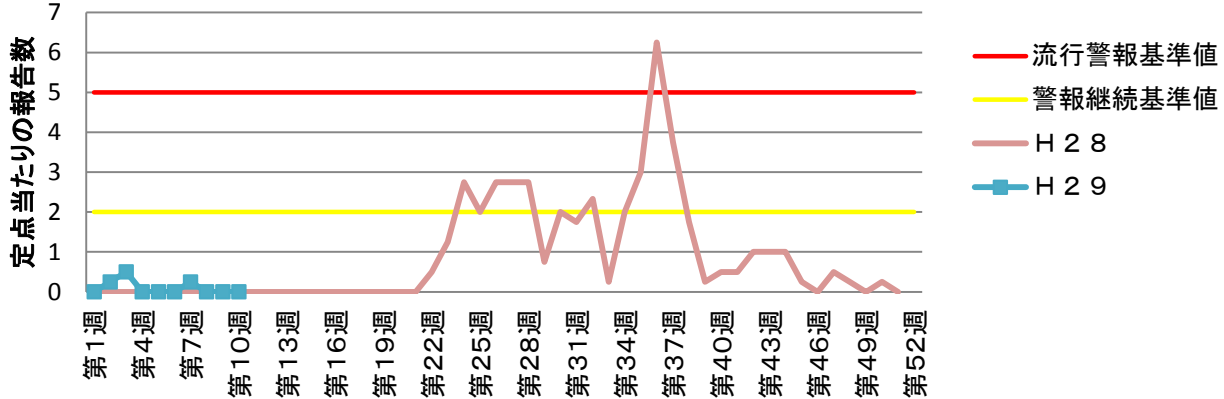
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



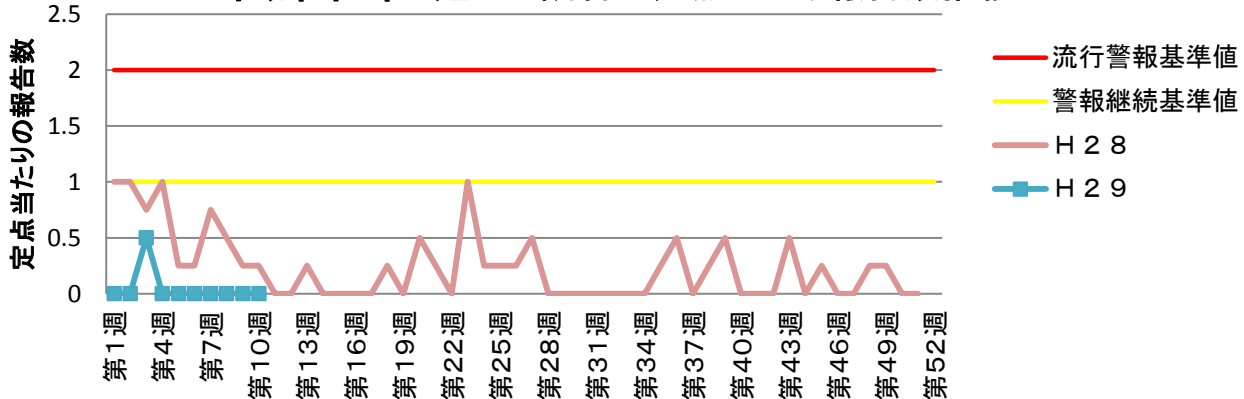
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



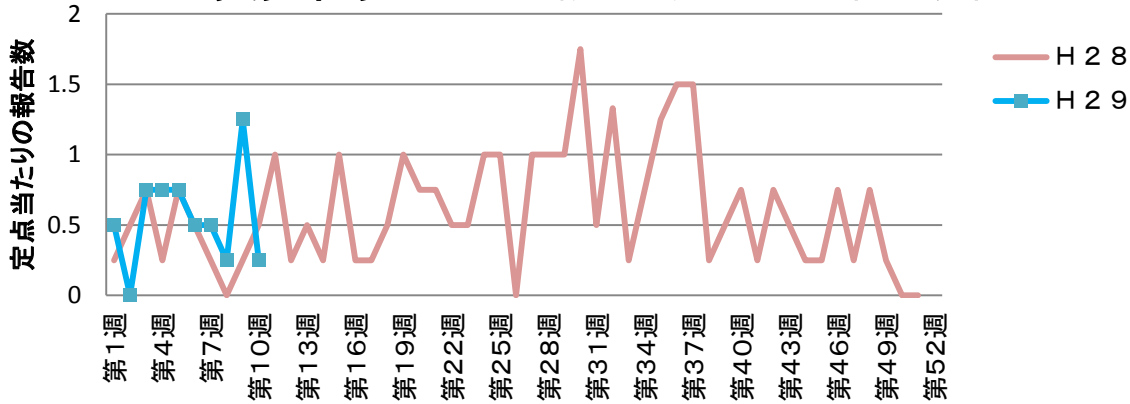
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



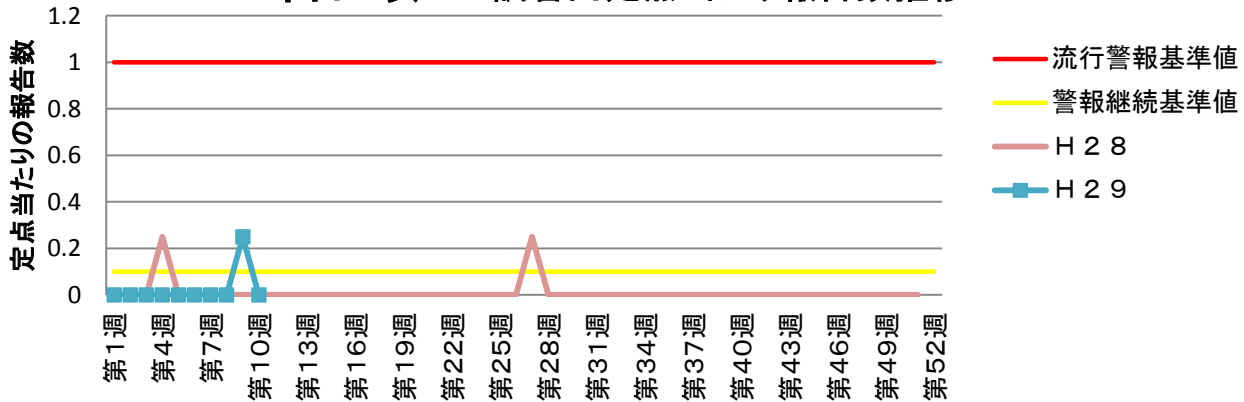
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



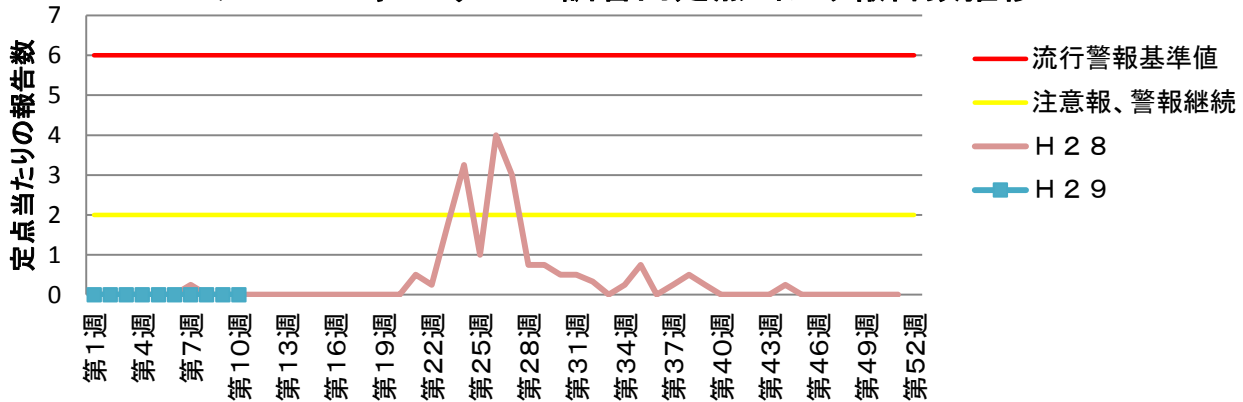
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

